R4年度 とよたシニアアカデミー通年コース 文化工芸学科***6月の講座紹介***

入学して3か月が過ぎました。選択講座もいよいよ大詰めを迎えて、これ からは文化工芸学科全員で学ぶ機会が増えて来ます。新しい仲間もできて、 みんなに会えるのが楽しみ~!という声も聞こえて来ました。

6月15日、22日(水)「狂言を楽しむ」①②



講師:井上松次郎 氏



班長によるはじめの挨拶。



能楽堂の舞台。すり足で登場します、そろりそろり…



扇を盃に見立てます…



お酒を飲み干しましょう。





舞台上では所作の体験、緊張します。

学生の感想(抜粋)

- 「狂言」を2回の講義で、ある程度理解することができた。伝統 芸能を後世に残していくことの大切さもひしひしと感じた。これ からは、能・狂言の世界を楽しんで行こうと思う(60歳代男)
- ・必要最小限の登場人物と小道具のみで進行する「能・狂言」で は、演者も観客も想像力が大切である事を学んだ。日本的な心情 と想像力が身につけば最高だと思いました(60歳代男)
- ・初めての能楽堂、簡素な舞台と演技は面白く、深い神秘性を感 じた。楽屋では、太鼓の馬皮の乾燥の話が印象深い(60歳代男)



6月29日(水)落語入門



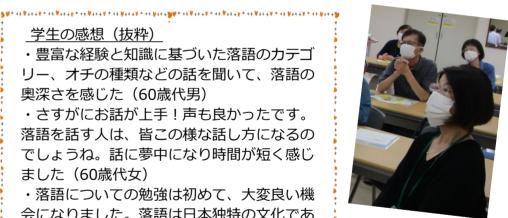
落語のオチのパターンについて解説する講師。





学生の感想(抜粋)

- ・豊富な経験と知識に基づいた落語のカテゴ リー、オチの種類などの話を聞いて、落語の 奥深さを感じた(60歳代男)
- ・さすがにお話が上手!声も良かったです。 落語を話す人は、皆この様な話し方になるの でしょうね。話に夢中になり時間が短く感じ ました(60歳代女)
- ・落語についての勉強は初めて、大変良い機 会になりました。落語は日本独特の文化であ り大切にしていきたい(70歳代男)



真剣に聞き入る学生



終わりの挨拶も名調子で決めます!



うーん、そうだったのか…

